

自慢の鮎菓子一箱に

老舗6店 来県者向けに開発



清流国体

秋に開催される「ぎふ清流国体」の来県者向けの手土産として、岐阜市内の老舗和菓子店6店が鮎菓子を詰め合わせた新商品「ぎふ長良川銘菓 鮎めぐり」（税込み1260円）を開発し、2日から試験販売を始めた。参加したのは、18

長良川銘菓 鮎めぐり（税込み1260円）を開発し、2日から試験販売を始めた。参加したのは、18



岐阜市の老舗和菓子6店の鮎菓子を詰め合わせた新商品「ぎふ長良川銘菓 鮎めぐり」

詰め合わせで新商品

30（天保元）年創業の奈良屋本店（今小町）をはじめ、玉井屋本舗（湊町）、甘泉堂総本店（美殿町）、金蝶堂（神田町）、香梅（加納栄町通）、緑水庵（村山）で、いずれも岐阜商工會議所会員。6店

社長は「鮎菓子の初めてのコラボ。みんなで協力すれば岐阜の新しい銘菓になる」と新名物に期待を込めていた。

【立松勝】

岐阜高島屋で2週間程度の試験販売を始めたほか、9～10月の国体期間中も国体ショッピングなどで販売される。